

### 〈2021年度総括〉

昨年度も新型コロナウイルスが猛威を振るい各種事業活動が中止や延期を余儀なくされ、施設の使用中止や利用制限がありスポーツ活動の機会が減少してしまい、育成世代のビルドアップに大きな影響を及ぼしております。以前コロナ禍は終息せず、取り巻く環境も厳しい状況が続いておりますが、本年度も新しい生活様式の下、感染防止対策との両立を図りながら各種事業を進めてまいります。大会運営の経験も積み上げられ、最大限の感染対策を行い、高い意識のもと、審判員の安全確保を前提に発掘育成に努めてまいります。引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 〈2022年度活動方針〉

- ◇ チーム会津を支える審判委員会を目指して  
会津地区の競技力向上のためにカテゴリーの枠を超えて積極的に活動交流できるよう各委員会、各部会との連携を図るとともに会津地区を支え、その一躍を担えるよう審判委員会を目指す。
- ◇ 審判員の安全と安心の確保  
現在のコロナ禍が収束するまでには一定の期間を要するものと考えられるが、そうした中でも各種大会運営に協力するという審判委員会の役割を果たしていく必要がある。そのためには、すべての審判員が安全で安心して活動できる環境の整備が不可欠であり、最優先課題として取り組んでいく必要がある。そのため、各種大会等の実施、運営に当たっては、審判員の安全安心の確保に最大限努めることとし、大会主催者、協会、各委員会、各部会と連携、協議しながら、ガイドライン等を策定し、感染拡大防止策を徹底するとともに、審判員の不安や疑問の解消に積極的に努める。
- ◇ 審判技術を身に付けた審判員の指導、育成  
随時改正されるルールやマニュアル、ガイドライン等には主旨や考え方の伝達を周知徹底しコート上で適切に運用されるよう指導育成に努める。
- ◇ 若手審判員の発掘育成、上級審判員の輩出  
次世代を担う若手、女性審判員等育成に努め、審判員全体の強化に努める。

### 〈県審判委員会より〉

今年度もコロナ禍の中で審判員の安全安心を確保し大会運営を行う。

県協会へ引き続き審判員の環境待遇を要望していく。

感染拡大防止対策ガイドラインの改定

- ・1日2試合は主催団体審判員
- ・ホイッスルカバー及びレフェリーマスクの原則着用

審判委員会組織の変更追加

- ・芳賀委員長より古川審判委員長代理へ実務を移行
- ・グループより部会へ名称変更

### 〈全国審判長会議より〉

JBAU18 リーグ戦(日程未定)など新たな大会がスタートする。今年度はブロックで実施予定。大会が増えることで審判員の派遣依頼が増えると考えられる。

2022年度競技規則の改訂インプリについて2022年4月1日より適用規則の大きな変更はない。変更箇所も国際大会、あるいは国内トップリーグを想定したケースがほとんどであるので、各県での運営にはさほど影響はないと考えられる。

ライセンス登録関係 3月16日から受付開始

3級インストラクター新規推薦者の募集 3月1日開始、4月1日から受講開始

## 競技規則一括発注について

新しいワッパンは早く(3月中申請)でも5月中旬以降になる予定

登録者数が1万人減となっている。要因はE級の更新制度の変更が主だが、様々な会が増え、帯同審判員が求められてくるので確保に努めて欲しい。

## 〈ルール関連〉

### 〔競技規則〕

- ・第15条 ショットの動作0.2秒以下でのショットはほとんど起きないとする。掴むことなく弾く(チップ)
- ・第18条 タイムアウト2:00以下を除いた場面で認められる
- ・第19条 交代2:00以下を除いた場面で認められる

### 〔インタープリテーション〕

- ・第5条 追記:プレーヤー怪我と介助
- ・第10条 追記:ボールのステータス
- ・第15条 追記:ショットの動作
- ・第33条 追記:コンタクト
- ・第42条 追記:特別な処置をする場合
- ・第7条 変更:ヘッドコーチとファーストアシスタントコーチ:任務と権限
- ・第8条 追記:競技時間、同点、オーバータイム
- ・第24条 追記:ドリブル
- ・第36条 削除:テクニカルファウル・オフenseファウルとフェイク同時適用不可
- ・第36条 追記:テクニカルファウル
- ・第37条 追記:アンスポーツマンライクファウル
- ・第42条 追記:特別な処置をする場合
- ・第44条 変更:訂正できる誤り・国内ではあまり想定されない
- ・インスタントリプレーシステム 変更・2or3、暴力行為に関する記述が追記・変更
  - 解説映像 YouTube リンク <https://youtu.be/rV-2jF1vQcs>
  - ※各種JBA通達や動画をご覧ください。

## 〈ライセンス昇格取得者〉

B級 小椋将行(U12)小林誠司(U12)平田大記(U18)

C級 岩沢太陽(U12)田村了(U12)大川原拓也(U12)佐藤剛(U12)

室井章太(U15)会田大生(U15)眞田隆法(U18)豊岡修平(社会人)

昇格者の皆さんおめでとうございます。これまでの努力に敬意を表します。そしてプレーヤーと指導者と共に成長していきましょう。

## 〈ライセンス移籍等〉

移籍 室井真仁B級(郡山東)安達大晃B級(相馬高校)永井国之B級(岩瀬農業)

新田紳弥C級(安達高校)丸山将弥C級(松陽中)

受入 五十嵐敦至B級(会津高校)河西孝浩C級(塩川中)

返上 山田幸一B級 平田憲一B級 湯田雅也C級

永年レフリー活動にご尽力いただきありがとうございました。現在の組織があるのも皆様の熱心なそして真摯な活動があったからこそです。言い尽くせませんが心から感謝申し上げます。そしてこれからも引き続き激励とアドバイスそして生涯スポーツとしてのバスケットボール支える側としてレフリーを可能な限り続けていただければと思います。皆様の今後のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 〈審判ライセンス更新新規〉

更新手続き

・本年度のライセンス登録を早め早めをお願いいたします。

更新講習

・実技講習B級

・フィットネステストB級

今年度はB級のみです。実技、フィットネステストのスケジュールは現在調整中です。確定次第ご案内いたします。今年も怪我無く頑張りましょう。

新規取得

・ライセンス新規昇格審査については事前にご案内いたします。

〈新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン(審判員用)改訂版 20220201〉

1日2試合の審判割当について

安易なダブルの割り当ては行わない。主催審判員にて事前の相談、承諾を必須とします。

ホイッスルカバー及びレフェリーマスクの着用

着用率も定着してきましたので安全確保の為に原則着用となりました。

引き続き大会運営についてはガイドラインの遵守と事前相談をお願いいたします。

〈関連資料〉

福島県審判委員会資料

新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン 20220201

2021年度第2回審判委員会兼 B 長 BIR 合同会議全国審判長会議資料

2021年度第2回審判委員会兼 B 長 BIR 合同会議全国審判長会議資料(別添資料)

2021年度全国審判長会議報告書

競技規則・プレーコーリングガイドライン・インタープリテーション

※関連資料に関してはJBA、県ホームページ、JBA配信をご確認ください。

以上